附属札幌中学校「学校だより」

藤　房

北海道教育大学
附属札幌中学校

平成30年11月8日発行

No.8

藤華祭を終えて　困難に立ち向かい乗り越える力

藤華祭実行委員　３年Ｃ組　杉森　花梨

第７回藤華祭が終わり、一か月以上が経ちました。装飾プロジェクトが作った装飾や広報プロジェクトが作成した広報、ホームページを見る度に、藤華祭当日や準備活動のことが思い出されます。

さて、藤華祭の活動を通して、一番印象に残っていることは何だろう、と考えてみました。３回の藤華祭を経験し、その中でも特に今年はこれがすごかった！といえるものはとても印象に残るものであるはずです。そして、私が真っ先に頭に浮かんだことは、全校生徒の活動に取り組む姿でした。

９月６日に北海道胆振東部地震が起こり、生活環境だけでなく、私たちのプロジェクト活動にも大きな影響を及ぼしたことは、記憶に新しいことだと思います。藤華祭までの日数が短くなり、本当に藤華祭を予定通り行うことができるのか、この短い期間で充実した藤華祭を作り上げることができるのか、という緊張感を抱いたことを今でも鮮明に覚えています。そのような状況の下、藤華祭直前の一週間の活動中に校内を歩いていると、どのプロジェクトも一生懸命かつ楽しそうに活動している姿が見られました。一方で、プロジェクト長が担当の先生とひたむきに相談している姿があり、また一方では必死に装飾を作っている姿がありました。そのような姿から、私たちは、自分たちが気付かないうちにテーマ「惑星」に向かって必死に活動し、「惑星」を形作っていたと私は思います。よりよい藤華祭を作りたい、みんなで藤華祭を楽しみたい、という思いが一つの方向に向いていました。当日でもそれは変わることなく、全員で一つの劇を見て笑い、全員でトークを楽しんでいる姿は、全校生徒の一体感を生み、体育館にいる全員の一体感を生み、その場にいた全員で「惑星」となって輝いていたと感じます。

もちろんうまくいったことばかりではなく、もっとこうしたかったな、もっとこうできていればな、とそれぞれに思うことがあるかもしれません。しかし、その思いはただ自分の中に留めておくのではなく、行事活動や日常活動で困難にぶつかったときに活かすことができるのではないでしょうか。第７回藤華祭で、私たちには困難に立ち向かい乗り越える力があると思いました。災害の影響を乗り越え、支えあい、充実した経験を積むことができました。きっとまた困難なことが起こったとしても、今回のように乗り越えられるはずです。藤華祭の経験や思いをばねに、これからの学校生活を送っていこうと思います。

最後に、先生方、保護者の皆様、藤華祭での活動にたくさんのご指導やご協力をありがとうございました。

【藤華祭実行委員のみなさん】

第7回合唱祭を終えて…

11 月３日（土）、本校体育館にて第７回合唱祭が行われました。藤華祭以降、各学級において、約１か月間にわたって、指揮者、伴奏者、各パートリーダーが中心となり、朝から夕方まで練習を積み重ねながら当日を迎えました。

1年生は、各学級ともまとまりがあり、爽やかな歌声を体育館いっぱいに響かせていました。D 組のみなさんは、出だし緊張した面持ちでしたが、全員が指揮者にしたがって一生懸命歌う姿が見られました。２年生は、男声と女声のバランスがよく、迫力ある歌声が心に響きました。来年の合唱がとても楽しみになりました。そして、３年生。豊かな歌唱表現で、メッセージがダイレクトに伝わる歌を披露していました。「さすが」の一言に尽きます。各学級とも、わずか数分間の発表でしたが、これまでの努力が存分に表現された濃密な時間でありました。

この後、大きな行事はほとんどありません。ただ、合唱祭の練習あるいは当日の経験は、これからの日々の生活に必ずや活かされることでしょう。仲間と共に、更なる成長を目指してほしいと願っています。

今年度は、土曜日開催となり、多くの皆様にご参会いただき、ありがとうございました。また、朝練習への参加などに際し、多くのご配慮いただきましたことを、改めて感謝申し上げます。

【第３学年　学年合唱の様子】

【大賞３年Ａ組の表彰の様子】

全附Ｐ連 PTA 研修会参加報告

9月末に、東京にて全附P連の研修会が行われ、本校から代表して役員4名と担当教員2名が参加しました。PTA副会長の伊藤様より、報告文をご寄稿いただきましたので、ここでご紹介いたします。

PTA 副会長　伊藤　直子

去る 9 月 28 日～29 日、全附 P 連 PTA 研修会全国大会に参加させていただきました。本大会は、「子どもたちとこの国の未来のために～今、求められる附属の「改革」と「周知」～」という開催スローガンのもと、「子どもたちの学習環境の充実と安心・安全の確保という『不変の使命』」と「子どもたちや、さらに子どもたちが暮らすこの国の未来のために、今、国立の学校として附属学校やその PTA が果たすべき『時代に応じた使命』」の二つの使命感を軸に、PTA として、保護者として、附属学校として、今、何をすべきなのかを考えるため、北海道から沖縄まで 212 校園 854 名の全国国立大学附属学校の保護者および教職員・教育後援会関係者が集まり、さまざまな事例や意見を共有し、情報交換・交流をする場です。

2日目は、スポーツ庁長官　鈴木大地氏による基調講演、さまざまな分野からの情報を共有する附属セミナー1、そしてテーマごとにグループに分かれた分科会・各部会が行われました。私が出席した分科会1では、「障がいを知り、共に生きる」をテーマに、「あいサポーター研修」が行われました。障がいのある方が困っていること、必要な配慮などを理解して、日常生活においてのちょっとした手助けを実践していくのが「あいサポーター」であり、その活動を通じて、誰もが暮らしやすい地域共生社会を皆で一緒につくっていこうという取り組みが、鳥取県で創設された「あいサポート運動」です。「赤ちゃんが泣く」のを見てもそれが不自然なことと誰も思わないのは、その「泣く」ことが普通と「知っている」からであり、その上で「お腹がすいたのかな？」「おむつが汚れたかな？」と考える、ということを例に、障がいのある方との共生も同様で、障がいの特徴や性質を知ればそれがその人にとって普通なのだと受け止め、適切な配慮や手助けができることを学びました。障がいのある人もない人も、当たり前に互いを受け入れる共生社会の実現に向けて、この運動を本校でも紹介し、生徒や保護者の皆様に知っていただくことが、私にできる初めの一歩であると考えています。

同時に行われた分科会2には寺本ふじづる会副会長が出席しました。「学校の諸問題～子どものいじめ問題・教師の働き方改革について～」というテーマで、講演とグループ討論が行われ、解決に向けて、WYSH（Well-being of Youth in Social Happiness）教育という視点に立つ取り組みを学ばれたとのことです。WYSH教育とは、「目先の知識やスキルを提供するだけでなく、一人一人の子どもが自分の長所に気づき、夢や希望、将来の幸せという大きなゴールを見つけること」であり、最終的には「すべての子どもたちが自分の良いところに気づいて、自分らしく輝けるのを応援する」ことを目指します。「その間の努力を見守り支える周囲の人の存在が必要」であることは言うまでもなく、PTAとして、保護者として、できることを具体的に考える機会となったと聞いています。

また、分科会3では「スマホ時代の子どもたちのために～インターネット利用に係るトラブル防止のためにPTAができることを考える～」というテーマで現役高校生をパネリストとして迎え、講演・パネルディスカッション・グループディスカッションが行われました。新井先生が出席され、講師の先生から「最終的には自分で自分をコントロールできる自律的な子どもを目標にすべき」とのお話があり、またその先生の「スマホの問題は心の問題」という言葉が印象的だったそうです。

2日目は、附属セミナー2として前述の「あいサポート運動」創設者である鳥取県知事　平井伸治氏による「『あいサポート運動』と共に生きる」というテーマの講演や各分野の情報提供があり、クロージングセミナーには東京学芸大学附属高等学校出身の脳科学者　茂木健一郎氏による本公演とシンポジウムが行われ、「子どもたちとこの国の未来のために」というテーマで、活発な意見交換がなされました。

2日間という限られた時間の中ではありましたが、たくさんの情報と学びを得ることができました。機会をいただけましたことを感謝するとともに、この「得たもの」を何らかの形で皆様と共有し還元していくことこそ、今回の研修に参加させていただいた者の役割であると思っています。

PTA活動は現在過渡期を迎えていると感じています。本大会の主軸であった『不変の使命』と『時代に応じた使命』を胸に、今私たちにできることを、保護者の皆様と共に考え歩みを進めるPTA活動を展開したいと思っています。今後とも、皆様のお力添えのほどよろしくお願いいたします。

11月の行事予定

日（曜日）	行事等の予定	最終下校バス時刻（予定）
1（木）		16:50
2（金）		16:50
3（土・祝）	文化の日 第７回合唱祭　※弁当持参	17:10
4（日）	※部活動不可	
5（月）	振替休日　※部活動可	
6（火）	委員会・専門局会 ふじの輪会（PTA OB 役員）	16:50
7（水）	研究日	16:05
8（木）	３年学力テスト C、職員会議、昼清掃	15:20
9（金）		16:50
10（土）	※部活動不可	
11（日）	※部活動不可	
12（月）	後期中間テスト（国・数・社・理・英） ３年進路写真撮影	16:50
13（火）	３年進路相談①	16:50
14（水）	３年進路相談②	16:50
15（木）	３年進路相談③	16:50
16（金）	PTA 役員選考委員会	16:50
17（土）	３年総合交流会 ※全学年登校日　弁当持参	16:20
18（日）	※部活動可	
19（月）	振替休日　※部活動可	
20（火）	職員会議	15:20
21（水）	２年総合 FW	16:50
22（木）	研究日、昼清掃	16:05
23（金）	勤労感謝の日 ※部活動不可	
24（土）	※部活動可	
25（日）	※部活動可	
26（月）		16:50
27（火）	委員会・専門局会	16:50
28（水）	３年 A 組家庭科幼稚園訪問	16:50
29（木）	全校集会	16:50
30（金）	３年進路懇談①	16:50